

第6学年 国語科学習指導略案

- 1 ね ら い
- ・ 伝えるにくいことを伝える方法について、3つの言い方を基に整理する。
 - ・ 伝えるにくいことをどのように伝えるかをまとめて明示し、以後活用できるようにする。
 - ・ 言語能力を伸ばし、相手の気持ちを考えながらコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- 2 資 料 名 「伝えるにくいことを伝える」(小学校国語6年 光村図書)
- 3 人権教育の内容 基礎・基本の定着 1-(1)-イ
- 4 展 開

学習活動	主な発問と予想される反応	指導上の留意点
<p>1 場面①について3つの言い方を基にどの伝え方がいいか考える。</p> <p>【場面①】 ボールはクラスに1つしかないのに、いつも使う人が決まっている。</p>	<p>○ 場面①の場合、どのように言えば自分の伝えたいことが伝わるでしょう。次の3つの中から選び、理由をつけて答えましょう。</p> <p>A いつも自分たちだけがボールを持っているのはずるい。自分勝手だよ。 B いいなあ。ぼくもボールで遊びたいなあ。 C ほかにボールを使いたい人がいるんじゃないかな。使い方のルールを決めようよ。</p>	<p>○ 3つのパターンをロールプレイし、感じ方の違いを実感させる。</p> <p>○ 自分の考えに理由も添えるように促す。</p>
<p>伝えるにくいことをどのように伝えればよいか考えよう。</p>		
<p>2 グループで交流し、どのような意見が出たか全体で交流する。</p>	<p>○ グループで友だちの意見を聞き、代表者がその内容を発表しましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aは言い方がきつい。 ・ Bは言いたいことが分からない。 ・ Cはやさしい言い方で言いたいことがよくわかる。 	<p>○ どのような意見が多かったのか整理しながら発表させる。</p>
<p>3 3つの伝え方を一般化し、自分の伝え方はどの型に近いか考える。</p>	<p>○ Aは「攻撃型」、Bは「遠慮型」、Cは「調和型」とします。みなさんの伝え方はどれに近いですか。手を挙げてください。</p> <p>○ 「調和型」のように、相手に正確に伝わり、また、冷静に受け止めてもらえるようにすることは大切なことですね。</p>	<p>○ どれか1つに手を挙げさせる。</p>
<p>4 他の4つの場面の中から1つ以上を選び、より良い伝え方をグループで考え、発表させる。</p>	<p>○ 他の4つの場面の中から1つ以上を選び、「調和型」の伝え方をグループで考えましょう。</p>	<p>○ 「調和型」の伝え方を意識させて話し合わせる。</p>
<p>5 ふり返りをする。</p>	<p>○ 今日の学習をふり返って、これからの生活で生かしたいことをノートに書きましょう。</p>	<p>○ 「調和型」の良さにふれ、これからの生活で生かしたいことをノートに書かせる。</p>